

図書館サービス計画 2025（令和7）年度事業計画の結果

協議事項（3）-3

凡例(評価) A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換

通番	検討する事項	取組内容	2025(R7)年度目標	2025(R7)達成基準	2025(R7)結果	評価
1. 図書館の基本的なサービス						
1-ア-①	蔵書の構築	幅広い情報を、多様なメディアで収集します。	継続実施	継続して、図書、雑誌、AV、電子書籍、DBの選定を行い、過不足なく予算執行する。 関連事項3-(2)-イ-①、3-(3)-イ-①	受入点数 紙資料 図書:30,378点 雑誌:6,654点 AV:419点 電子書籍 図書:1,593点(うちオーディオブック:154点) 雑誌:6,566タイトル	B
1-ア-②		蔵書構成や書架の全体的な見直しを検討します。	継続実施	継続して、書庫配分の見直しを行う。 関連事項8-エ-①	7,000冊分の書庫増加分に対しての対策は行ったが、全体の再配分の検討は未実施。	C
1-ア-③		視聴覚資料の積極的な収集に努めます。	継続実施	継続して、AV資料の購入について適切に予算執行する。	購入点数 DVD:68点 CD:349点(朗読CD:15点(12タイトル)2-(5)-ア-①を含む)	B
1-ア-④		展示等により、資料紹介を行います。	継続実施	継続して、展示を行う(本館:一般、児童展示各5回以上、公津の杜分館:一般、児童展示各5回以上)。	本館展示 一般:7回 児童:4回 季節(児童):15回 YA:10回 2階:1回 一般ミニ展示:31回 児童ミニ展示:3回 一般特設展示:5回 児童特設展示1回 出張展示:1回 内コラボ展示:12回 公津の杜展示 一般:6回 児童:7回 季節(児童):14回 一般ミニ展示:22回 児童ミニ展示:4回 児童特設展示2回 内コラボ展示:4回	B
1-イ-①	貸出・レファレンス等のサービス提供	貸出・閲覧サービスを継続して実施します。	継続実施	・継続して、貸出・閲覧サービスを実施する。 ・利用傾向について分析を行う。	貸出点数:878,059点(うち図書821,393点)(73,172点/月) 電子書籍:26,124点(うち図書15,818点、オーディオブック255点、雑誌10,051点) 利用傾向の分析と課題を整理し、中間評価報告書をまとめた。	B
1-イ-②		レファレンスサービスを継続して実施します。	継続実施	・継続して、レファレンスサービスを実施する。 ・質の向上を目指し研究を行う。	レファレンス処理件数:19,307件 (窓口:一般16,937件 児童1,479件 電話:877件 メール:14件 文書:0件) レファレンス関連研修参加:1回2名 館内レファレンス研修実施:5名参加	B
1-ウ-①	利用促進	広報活動等により利用促進を図ります。	継続実施	継続して、「広報なりた」に図書館講座、おはなし会の広報及び読書週間に合わせ図書館利用促進特集を掲載する。	・「広報なりた」10月15日号「本に親しむきっかけに」 ・電子書籍サイトのコレクションの更新を行った。 ・オーディオブックの広報を行った。 ・電子書籍ミニ体験会を実施した。 ・図書館講座を6講座実施した。	A
1-エ-①	データベース提供の拡充	公津の杜分館でのデータベースの提供を進めます。	2025(R7)年度対象外			-

図書館サービス計画 2025（令和7）年度事業計画の結果

協議事項（3）-3

凡例(評価) A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換

通番	検討する事項	取組内容	2025(R7)年度目標	2025(R7)達成基準	2025(R7)結果	評価
2. 利用者層ごとのサービス(1)乳幼児・保護者						
2-(1)-ア-①	おはなしかい	今後も実施を継続します。	継続実施	継続して、「0・1歳のおはなしかい」「2・3歳のおはなしかい」を実施する。	各種おはなし会を継続して実施した。 「0・1歳のおはなしかい」:12回80組177名 「2・3歳のおはなしかい」:5回13組35名(参加者なしのため不成立:1回)	B
2-(1)-ア-②		回数、曜日、時間等について、必要に応じて検討します。	曜日・時間等の変更について試行する。	「2・3歳のおはなしかい」を曜日・時間等を変更して試行する。	2026年3月6日(金曜日) 「0・1歳のおはなしかい in 公津の杜」参加者:10組21名 「2・3歳のおはなしかい in 公津の杜」参加者:3組7名	B
2-(1)-イ-①	ブックリスト配布	今後も配布を継続します。	継続実施	継続して、ブックリスト「あかちゃんも絵本が大好き」「絵本が大好き-2、3歳-」「絵本が大好き-4、5歳-」の配布を実施する。	ブックリスト配布数 「あかちゃんも絵本が大好き」:762部 「絵本が大好き-2、3歳-」:200部 「絵本が大好き-4、5歳-」:211部	B
2-(1)-イ-②		配布場所については追加を検討します。	図書館以外の配布場所を検討する。	ブックリスト「あかちゃんも絵本が大好き」「絵本が大好き-2、3歳-」「絵本が大好き-4、5歳-」について、図書館以外の配布場所を検討する。	未着手	D
2-(1)-イ-③		内容については適宜見直し、改訂を行います。	「あかちゃん」「2・3歳」ブックリストを見直し、改訂を行う。	「あかちゃんも絵本が大好き」の内容を見直し、改訂する。	「あかちゃんも絵本が大好き」について、3月末までに改訂は終了し、4月以降に配布予定。	C
2-(1)-ウ-①	ブックスタート事業	絵本の配布を検討します。	2025(R7)年度対象外(R5年度終了)			-
2-(1)-ウ-②		赤ちゃん相談絵本読み聞かせ事業を継続し、運営主体や方法について、検討します。	継続実施	・継続して、ブックスタートを実施する。 ・ブックスタート事業や絵本の受取について周知を行う。	・実施回数12回 延べ対象者748人 延べ参加者547人 読み聞かせ実施者377人 絵本配布冊数542冊 ・市内子育て支援施設へのチラシの送付は5月に実施予定。	C
2-(1)-エ-①	セカンドブック	実施に向けて検討します。	2026(R8)年度の実施に向けて検討する。	指摘を受けた課題を見直し、修正した資料を再度市の実施計画に提出する。	令和8年度よりセカンドブック事業の開始が決定し、実施に向けて準備を行った。	B

図書館サービス計画 2025（令和7）年度事業計画の結果

協議事項（3）-3

凡例(評価) A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換

通番	検討する事項	取組内容	2025(R7)年度目標	2025(R7)達成基準	2025(R7)結果	評価
2-(1)-オ-①	館内託児サービス	実施に向けて検討します。	2025(R7)年度対象外			-
2-(1)-カ-①	子育て支援コーナー等の設置	「出産」「育児」「家計」等、子育てに関わる資料の児童コーナー隣接を検討します。	継続実施	継続して、子育て応援コーナーについて、資料の入れ替えを行う。	排架資料点数:74点、貸出点数:202点 出版年の新しい資料を置くため、資料の遡及を行った。 遡及資料点数:6点	B
2-(1)-カ-②		国や市の制度、相談窓口、関係各課のリーフレットやイベントの案内等を集約した情報提供の実施を検討します。	継続実施	継続して、児童コーナーにおいて資料の配布を行う。	配布資料の種類 本館:8種(配布数 なりた子育てガイドブック2025:30部) 公津の杜:12種(配布数 なりた子育てガイドブック2025:32部)	B
2-(1)-キ-①	幼稚園、保育園等への団体貸出	申し出のあった市内幼稚園、保育園への団体貸出の実施を継続します。	継続実施	・継続して、団体貸出の実施運用規定について、整理を行う。 ・利用案内を作成する。	・申し出のあった幼稚園、保育園へ、団体貸出を継続実施した。 子育て支援施設の登録:2団体 貸出冊数:266冊 ・現時点の運用に合わせて利用案内を改訂し、5月までに配布開始見込み。	C
2-(1)-キ-②		今後は、申込書の送付等、図書館からの働きかけを検討し、園等での読書活動を支援します。	市内の園等での読書活動の実態調査を行う。	2024(R6)年度実施したアンケート結果を分析する。	調査結果を資料として取りまとめたが、分析が不十分のため。	C
2-(1)-ク-①	乳幼児向け閲覧スペースの設置	転んだり、ぶつかったりしても怪我をしない床材や建具等の導入を検討します。	おはなし室の内装の改善を検討する。	おはなし室や児童コーナーの閲覧席について、課題整理を行う。	未着手	D
2-(1)-ケ-①	施設・設備のバリアフリー化	ベビーカーで来館できる駐車場の整備等、施設のバリアフリー化を図ります。	駐車場の周知を行う。	ベビーカー・車椅子専用駐車場の周知のため、広報の方法を検討する。	ベビーカー・車椅子専用駐車場の情報について、「なりた子育て応援サイト」に掲載することを検討し、下案を作成した。次年度掲載予定。	B
2-(1)-コ-①	授乳室等の設置	専用スペースの設置に向けて検討します。	授乳スペースの広報について検討する。	授乳スペースの周知のため、広報の方法を検討する。	図書館ホームページの「よくあるご質問」のページに授乳スペースについての質問を追加した。 ベビーカー・車椅子専用駐車場の情報について、「なりた子育て応援サイト」に掲載することを検討し、下案を作成した。次年度掲載予定。	B

図書館サービス計画 2025（令和7）年度事業計画の結果

協議事項（3）-3

凡例(評価) A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換

通番	検討する事項	取組内容	2025(R7)年度目標	2025(R7)達成基準	2025(R7)結果	評価
2. 利用者層ごとのサービス(2)小学生・中学生						
2-(2)-ア-①	ブックリスト配布	今後も全校への実施を継続します。	継続実施	継続して、ブックリスト「ばんざいいちねんせい」「いいほんみつけた1・2ねんせい」「いいほんみつけた3・4年生」「いいほんみつけた5・6年生」「いいほんみつけた中学生」の最新版を作成し配布する。	市内小中学校・義務教育学校への配布を継続した。 ブックリスト配布数 「ばんざいいちねんせい2025」 計1,040部 「いいほんみつけた1・2ねんせい2025」 計2,036部 「いいほんみつけた3・4年生2025」 計2,198部 「いいほんみつけた5・6年生2025」 計2,354部 「いいほんみつけた中学生2025」 計3,615部	B
2-(2)-イ-①	中学生向け書架整備	今後も実施を継続します。	継続実施	継続して、中学生向け書架の整備を行い、おすすめ本を紹介する。	おすすめ本のPOP展示 作成枚数:13枚 入替回数:7回	B
2-(2)-ウ-①	資料展示	今後も実施を継続します。 展示テーマの頻度については検討します。	継続実施	継続して、常設展示5回以上及び季節や行事に応じた展示を実施する。	【本館】 児童展示:4回 季節展示:15回 ミニ展示:3回 特設展示:1回 【公津の杜】 児童展示:7回 季節展示:14回 ミニ展示:4回 特設展示:2回	C
2-(2)-エ-①	おはなしかい	今後も実施を継続します。	継続実施	継続して、土曜日のおはなしかい、季節のおはなしかい等を実施する。	本館及び公津の杜分館において、定例のおはなし会、季節のおはなしかい等を継続実施した。 【本館】 ・土曜日のおはなしかい 52回、452名(えほんのおはなしかい40回353名、おはなしかい12回99名) ・なつやすみおはなしかい 第1部 49名、第2部 65名 ・読書週間おはなしかいスペシャル 2回、10名 ・はるやすみおはなしかい 第1部 25名、第2部 35名 【公津の杜分館】 ・杜のおはなしかい 16回、106名 ・杜のなつやすみおはなしかい 16名 ・杜のふゆのおはなしかい 17名	B
2-(2)-エ-②		子どもたちの参加意欲促進に努めます。	2025(R7)年度対象外			-
2-(2)-オ-①	イベント、講座	今後も実施を継続します。	継続実施	・継続して、科学あそび講座等の児童向け講座を実施する。 ・小学生から中学生を対象にした子ども向け図書館講座を実施する。	・子ども向け講座「これからの斉藤洋とおぼけずかん」6月14日(土) 参加者:第1部99名、第2部27名(各部同伴者込み) ・科学あそび講座「カレーのひみつ」7月29日(火) 参加者:午前の部34名、午後の部37名	B
2-(2)-オ-②		中学生向けの図書館講座について、調査研究を行い、実施を検討します。	中学生向けの図書館講座について実施を検討する。	中学生を対象とした講座の企画案を作成する。	未着手	D

図書館サービス計画 2025（令和7）年度事業計画の結果

協議事項（3）-3

凡例(評価) A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換

通番	検討する事項	取組内容	2025(R7)年度目標	2025(R7)達成基準	2025(R7)結果	評価
2-(2)-カ-①	学校訪問おはなし会	今後もボランティアと協力し実施を継続します。	継続実施	・継続して、学校訪問おはなし会を実施する。 ・職員及びボランティアのスキルアップのため、研修を実施する。	・学校訪問おはなし会 18校 143学級 3,538名 ・ストーリーテリング研修会(全4回) 5月8日(木)16名 9月11日(木)11名 11月13日(木)15名 2月12日(木) 8名 延べ50名	B
2-(2)-カ-②		回数や実施方法について検討します。	事例調査を行う。	読み聞かせボランティアの図書館活動について、他自治体の事例を調査する。	調査不十分のため。	C
2-(2)-キ-①	読み聞かせボランティアの養成	今後も実施を継続します。	継続実施	継続して、「絵本の読み聞かせ講座」を実施する。	ボランティア講座「絵本の読み聞かせ講座」(全2回) 6月6日(金) 参加者17名 6月13日(金) 参加者15名	B
2-(2)-ク-①	町探検の受入れ	今後も実施を継続します。	継続実施	継続して、町探検の受入れを実施する。	本館:町探検4校47名、図書館見学1校16名。美郷台地区会館 図書室:1校13名。 個人で来館する形式の町探検:1校10名 公津の杜施設見学:1校95名。	B
2-(2)-ケ-①	職場体験の受入れ	今後も実施を継続します。	継続実施	継続して、職場体験の受入れを実施する。	・職場体験 4校9名。	B
2-(2)-コ-①	読書に困難を感じている子どもの支援	ニーズやサービス内容について、調査研究を行います。 サービス方針及び資料収集方針を立案し、サービスを実施します。	継続実施	継続して、「りんごの棚」の紹介を行う。 2-(6)-エ-①に含める。	・広報なりた10月15日号の記事内で、「りんごの棚」の紹介を行った。 ・常設展示(10-11月)「自分にあった読書の<カタチ>」にて、「りんごの棚」の紹介を行った。	B
2-(2)-サ-①	学習スペースの整備	学習スペースの確保、運用を検討します。	2025(R7)年度対象外			-
2-(2)-シ-①	子どもの居場所としての取組	関係各課と連携し、学校と家庭以外で子どもたちが安心して居られる場所として、図書館が利用できるように環境を整えます。	2025(R7)年度対象外			-
2-(2)-ス-①	学校図書館の支援	今後も団体貸出を継続します。	継続実施	・継続して、団体貸出を行い、運用規定について見直しを行う。 ・GIGAスクール構想の一環として、タブレット端末で電子書籍サービスを提供する。	学校への団体貸出点数累計:1,876点 GIGAスクール対応電子書籍貸出点数累計:13,151点 運用規定の見直しについては未着手。	D
2-(2)-ス-②		団体貸出等図書館資料の配送体制の整備について、調査研究を行い、実施を検討します。	計画立案 団体貸出等図書館資料の配送体制について、モデル校での試行等を検討する。	2024(R6)年度の協議を踏まえ、配送体制または学校図書館司書の負担の軽減について具体案を検討する。	未着手	D
2-(2)-セ-①	学校図書館司書等合同研修会の開催	今後も実施を継続します。 学校図書館司書の要望等を踏まえ、内容を検討します。	継続実施	継続して、学校図書館司書、司書教諭等を対象とした研修会を実施する。	学校図書館司書等合同研修会「学校図書館の活性化 視点とアイデア」 講師:大岩由美子氏 11月19日(水) 参加者:39名(教諭10名、学校図書館司書25名、教育指導課職員1名、図書館司書3名)	B

図書館サービス計画 2025（令和7）年度事業計画の結果

協議事項（3）-3

凡例(評価) A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換

通番	検討する事項	取組内容	2025(R7)年度目標	2025(R7)達成基準	2025(R7)結果	評価
2. 利用者層ごとのサービス(3)青少年						
2-(3)-ア-①	ヤングアダルトコーナーの新設	ヤングアダルト向けの資料と独立したスペースの確保、コーナーの設置を行います。	2025(R7)年度対象外(R6年度終了)		セミナーや見学への参加:4月18日(金)、4月23日(水)、5月30日(金) コーナー内熱中症対策:7月25日(金)から9月28日(日)までアイスネックリングの貸出(総貸出数17回) コーナー内遮光対策:8月25日(月)遮光シートの貼替	B
2-(3)-イ-①	ヤングアダルト向け資料の収集	ヤングアダルトサービスについて調査研究を行い、資料の選定収集を行います。	継続実施	継続して、ヤングアダルト向けの資料を収集する。	ヤングアダルト(本館)受入点数:214点(うち進路棚:47点)	B
2-(3)-ウ-①	学習スペースの整備	学習スペースの確保、運用を検討します。	2025(R7)年度対象外(R6年度終了)		学習スペース提供(集会室):計24回 参加者143名 グループ研究室リフォーム:8月25日(月)壁紙・カーペット貼替 およびガラスフィルム貼付	A
2-(3)-エ-①	ブックリスト配布	ヤングアダルト向けのブックリストを作成し、市内中学校等への配布、ホームページでの公開を行います。	事例調査を行う。	事例調査を行い、報告書を作成する。	県内外にある図書館等機関15施設が作成しているブックリストを調査し、分析を行った。	B
2-(3)-オ-①	イベント、講座	イベント、講座の実施を検討します。	継続実施	ヤングアダルト向けのイベントを開催する。	・学生向け講座「お絵描き系YouTuberなつめさんちとお絵描きチャレンジ」 講師:なつめさんち(YouTuber) 8月1日(金) 参加者:43名 ・「アオハルクリスマススイブイブパーティー」については、8-イ-①を参照。	B
2-(3)-カ-①	学校との連携	市内中学校、義務教育学校、高校、大学、専門学校等との連携について調査研究を行います。	2025(R7)年度対象外(R9年度開始)		学校との連携:9回 イベント等の見学:10回	A
2-(3)-キ-①	活動の場の提供(メイカースペース)	事例の調査研究を行います。必要な設備品の整備を検討します。	事例調査を行う。	事例調査を行い、報告書を作成する。	メイカースペースに関する事例を持つ施設について、14館調査を行った。	B
2-(3)-ク-①	メディアリテラシー向上の支援	事例の調査研究を行います。	2025(R7)年度対象外(R5年度終了)		資料展示:1回 11月1日(土)～12月28日(日) ブックリストの配布	B

図書館サービス計画 2025（令和7）年度事業計画の結果

協議事項（3）-3

凡例（評価） A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換

通番	検討する事項	取組内容	2025(R7)年度目標	2025(R7)達成基準	2025(R7)結果	評価
2. 利用者層ごとのサービス(4)成人						
2-(4)-ア-①	蔵書の構築	幅広い情報を、多様なメディアで収集します。 蔵書構成や書架の全体的な見直しを検討します。視聴覚資料の積極的な収集に努めます。 展示等により、資料紹介を行います。	1.図書館の基本的なサービスの再掲(1-ア-①②③④)			再掲
2-(4)-イ-①	貸出・レファレンス等のサービス提供	貸出・閲覧サービスを継続して実施します。 レファレンスサービスを継続して実施します。	1.図書館の基本的なサービスの再掲(1-イ-①②)			再掲
2-(4)-ウ-①	利用促進	広報活動等により利用促進を図ります。	1.図書館の基本的なサービスの再掲(1-ウ-①)			再掲
2-(4)-エ-①	データベース提供の拡充	公津の杜分館でのデータベースの提供を進めます。	1.図書館の基本的なサービスの再掲(1-エ-①)			再掲
2-(4)-オ-①	活動の場の提供 (メイカースペース)	事例の調査研究を行います。 必要な設備品の整備を検討します。	詳細は、2.利用者層ごとのサービス(3)青少年に記載(2-(3)-キ-①)			再掲
2-(4)-カ-①	健康・医療情報サービス	詳細は第4章3.(1)【健康・医療情報】に記載	詳細は、3.市民の課題を解決するサービス(1)健康・医療情報に記載			再掲
2-(4)-キ-①	ビジネス支援サービス	詳細は第4章3.(2)【ビジネス支援】に記載	詳細は、3.市民の課題を解決するサービス(2)ビジネス支援に記載			再掲
2-(4)-ク-①	法情報サービス	詳細は第4章3.(3)【法情報】に記載	詳細は、3.市民の課題を解決するサービス(3)法情報に記載			再掲

図書館サービス計画 2025（令和7）年度事業計画の結果

協議事項（3）-3

凡例（評価） A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換

通番	検討する事項	取組内容	2025(R7)年度目標	2025(R7)達成基準	2025(R7)結果	評価
2. 利用者層ごとのサービス(5)高齢者						
2-(5)-ア-①	資料の収集、提供	大活字本、朗読CD等を継続して収集します。	継続実施	継続して、大活字本、朗読CD等を収集し、排架場所について検討する。	大活字本購入:54点 朗読CD購入:15点(12タイトル) 高齢者向け紙芝居:4点 成田公民館に大活字本コーナー設置:102点 朗読CDの配架場所を開架に設置した。	B
2-(5)-ア-②		電子アプリ等を利用したオーディオブックの導入を検討します。	2025(R7)年度対象外(R5年度終了)			-
2-(5)-イ-①	高齢者施設等との連携	高齢者施設等へのニーズ調査を検討します。	関係施設等について情報収集を行う。	2024(R6)年度に続き、関係施設のニーズ把握のための情報収集を行う。	ニーズ調査のため、高齢者施設2か所を見学し聞き取り調査を行い、報告書をまとめた。	B
2-(5)-イ-②		連携方法について調査研究を行います。	関係施設等について情報収集を行う。	2-(5)-イの①に含める。	2-(5)-イの①に含める。	B
2-(5)-ウ-①	来館困難者へのサービス提供	事例の調査研究を行います。	2025(R7)年度対象外			-
2-(5)-エ-①	生涯大学院、明治大学・成田社会人大学等との連携	ニーズ調査を実施します。	2025(R7)年度対象外(R6年度終了)			-
2-(5)-エ-②		出張図書館等の連携事業を検討します。	連携内容について検討する。	生涯大学院との連携について、関係課と事前の協議を行う。	連携可能な取り組みについて協議し関係を構築した。 図書館利用案内等と生涯大学院の教養講座に関連するブックリストを作成し配布した。 ・展示実施 本館「成田市生涯大学院」(3月1日～26日) 公津の杜分館「生涯大学院で学ぼう」(3月3日～27日)	A
2-(5)-オ-①	高齢者の生きがいを支える情報提供、学習支援	事例の調査研究を行います。	情報提供として展示を継続実施する。	継続して、展示等を通じて図書館利用者に情報提供する。	・本館展示7回(うちコラボ展示4回) ・本館特設展示にて岩渕薬品提供パンフレット7種203部配布 ・公津の杜展示:5回(うちコラボ展示3回) ・公津の杜にて岩渕薬品提供パンフレット3種168部配布	B
2-(5)-オ-②		講座の開催を検討します。	講座を実施する。	高齢者向けの講座を実施する。	「成田市空き家対策セミナー及び個別相談会」 第1部「空き家の相続と管理のポイントー今からできる準備と対策」講師:菊地裕文氏 第2部「空き家の売却・賃貸に関する手続きの流れについて」講師:川邊雅信氏 10月26日(日)参加者:セミナー18名・相談会6名	B
2-(5)-カ-①	施設・設備のバリアフリー化	必要な設備を調査し、施設のバリアフリー化を図ります。	2025(R7)年度対象外			-
2-(5)-キ-①	メディアリテラシー向上の支援	事例の調査研究を行います。	2025(R7)年度対象外(R8年度開始)			-

図書館サービス計画 2025（令和7）年度事業計画の結果

協議事項（3）-3

凡例(評価) A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換

通番	検討する事項	取組内容	2025(R7)年度目標	2025(R7)達成基準	2025(R7)結果	評価
2. 利用者層ごとのサービス(6)図書館利用に障がいのある人						
2-(6)-ア-①	録音図書の製作	今後も録音図書の製作を継続します。	継続実施	継続して、新規録音図書を15点製作し、国立国会図書館へデータ提供する。	新規製作録音図書:4点 国立国会図書館にデータ提供した。	C
2-(6)-ア-②		所蔵するカセット資料のDAISY図書への変換作業を継続します。	継続実施	継続して、カセット資料120巻分のDAISY図書への変換作業を実施する。	カセット資料のDAISY化:14点(カセット資料124巻分)	B
2-(6)-イ-①	マルチメディアDAISYの収集、提供	収集方針、収集・提供方法を検討します。	収集方針、収集・提供方法、区分、保管場所を検討する。	マルチメディアDAISYの新システムでの受入方法について電算担当と協議し、提供する。	3月26日(木) 打合せを実施し、新システムでのマルチメディアDAISY受入方法を協議した。提供は令和8年度予定。	C
2-(6)-ウ-①	音訳協力者の養成	今後も音訳協力者養成講座を継続して実施します。	継続実施	継続して、音訳協力者養成講座を実施する。	音訳協力者のスキルアップ研修:8回 延べ参加者:59名 ・「校正について」9月5日(金) 9月12日(金) 9月19日(金) 9月26日(金) 延べ31名 ・「自然な読みを目指して」11月20(木) 11月26日(水)午前・午後 12月3日(水) 延べ28名	B
2-(6)-エ-①	資料の収集、提供	点字図書、さわる絵本、大活字本、オーディオブック、LLブック、布絵本等を収集、提供します。	継続実施	継続して、バリアフリー資料を収集する。	受入点数 点字図書:9点、点字雑誌9点、LLブック:34点、朗読CD:15点、大活字本:54点 常設展示(10-11月)「自分にあった読書の＜カタチ＞」実施	B
2-(6)-オ-①	配送貸出サービス	今後も継続して実施します。	サービスの周知を行う。	心身障害者用ゆうメールについて周知する。	9月 紙ふうせん(100号)に掲載 9月 成田市立図書館HPに掲載 3月 「心身障害者用ゆうメールのご案内」を配布した。	B
2-(6)-カ-①	サインのバリアフリー化	事例やガイドライン等の調査研究を行います。	2025(R7)年度対象外(R5年度終了)			-
2-(6)-カ-②		サイン計画を立て、館内サインを作成します。	館内サインの見直しを計画、実施する。	ピクトグラムについて再検討し、館内サインを作成する。 2-(6)-コ-②、2-(7)-エ-③を含む。	10月10日(金) 本館開架書架脇にピクトグラム表示13枚を設置した。	B
2-(6)-キ-①	サービスの広報	今後も対象者への利用案内の送付等を継続します。	継続実施	継続して、利用案内や目録の送付を実施する。	5月:令和6年度新たに市民となった該当者12名に利用案内・障がい者サービス利用申込書・昨年度製作した録音図書の目録を送付した。 6月:録音図書利用者11名に昨年度製作した録音図書の目録を配布した。 3月:担当課に今年度新たに市民となった該当者数の調査依頼を行った。	B
2-(6)-ク-①	対面朗読	事例の調査研究を行います。	2025(R7)年度対象外(R8年度開始)			-
2-(6)-ケ-①	施設・設備のバリアフリー化	必要な設備を調査し、施設のバリアフリー化を図ります。	2025(R7)年度対象外(R5年度終了)			-
2-(6)-コ-①	合理的配慮の提供の推進	講座・イベント時の手話通訳等の配置を検討します。	2025(R7)年度対象外(R8年度開始)			-
2-(6)-コ-②		館内のサイン・案内等の改善を図ります。	館内サインの見直しを計画、実施する。	2-(6)-カ-②を含む。(ピクトグラムについて再検討し、館内サインを作成する。)	2-(6)-カ-②を含む。	B
2-(6)-コ-③		コミュニケーション手段を確保します。	2025(R7)年度対象外(R8年度開始)			-

図書館サービス計画 2025（令和7）年度事業計画の結果

協議事項（3）-3

凡例（評価） A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換

通番	検討する事項	取組内容	2025(R7)年度目標	2025(R7)達成基準	2025(R7)結果	評価
2. 利用者層ごとのサービス(7)多文化						
2-(7)-ア-①	多言語資料の収集	今後も収集を継続します。	継続実施	継続して、多言語資料を収集する。	受入点数 305点（英語116点 中国語45点 韓国語34点 フランス語4点 スペイン語1点 イタリア語1点 ロシア語3点 ポルトガル語9点 その他92点） 雑誌タイトル:13点 新聞:7紙	B
2-(7)-ア-②		ニーズに沿った選定の方法を検討します。	継続実施	2024(R6)年度に続き、店頭見計らいを実施する。	8月28日(木) 店頭見計らい実施 店頭見計らい 75点（モンゴル語8点 ロシア語3点 イタリア語1点 ネパール語9点 タガログ語8点 ブラジル語9点 タイ語16点 ベトナム語19点 フランス語2点）	B
2-(7)-ア-③		電子書籍での多言語資料の提供について、検討します。	継続実施	継続して、電子書籍の多言語資料の収集を行う。	購入点数 電子書籍(多言語) 一般:106点 児童:210点(再購入を含む) 雑誌タイトル:6,375点	B
2-(7)-イ-①	多文化理解に役立つ資料の収集、提供	今後も収集を継続します。	継続実施	継続して、日本に関する多言語資料を収集する。	受入点数 日本に関する多言語資料(日本語学習33点を含む):238点 (内訳:英語95点 韓国語33点 中国語44点 ベトナム語42点 モンゴル語5点 タイ語13点 ポルトガル語1点 スペイン語1点 シンハラ語1点 タガログ語1点 ネパール語1点 ロシア語1点)	B
2-(7)-ウ-①	日本語学習、検定資料の収集、提供	今後も収集を継続します。	継続実施	継続して、日本語学習・検定の資料を収集する。	受入点数 日本語学習資料:33点 (英語:20点 中国語:4点 アジア諸言語9点)受入点数	B
2-(7)-ウ-②		選定方法を見直し、購入手法を検討します。	日本語学習、検定資料について調査を行う。	日本語能力試験について調査し、資料の把握をするとともに、参考資料と購入方法について報告書を作成する。	日本語能力試験について報告書をまとめた。	B
2-(7)-エ-①	利用しやすい環境の整備	英語以外の言語の利用案内を作成し、配布します。	2025(R7)年度対象外(R6年度終了)			-
2-(7)-エ-②		やさしい日本語の利用案内の作成を検討します。	2025(R7)年度対象外(R6年度終了)			-
2-(7)-エ-③		館内の案内を見直します。	館内の多文化用案内を見直し、改善する。	2-(6)-カ-②に含む。	2-(6)-カ-②に含む。	B
2-(7)-オ-①	関係機関との連携	関係機関を案内する体制と資料を揃えます。	関係機関の資料を収集する。	関係機関のデータやパンフレット等を収集する。	関係機関のパンフレット等収集:9機関 3月14日(土)多文化交流フェスティバルを見学し、情報収集を行った。	B
2-(7)-カ-①	学校との連携	日本語を母語としない子どもと、周囲の大人を支援するための資料収集を行います。 多言語資料の提供について検討します。	日本語を母語としない子どもと、周囲の大人への支援について検討する。	学校において図書館が提供できる多文化サービスについて検討し、報告書を作成する。	担当課に聞き取り調査を実施した。	C

図書館サービス計画 2025（令和7）年度事業計画の結果

協議事項（3）-3

凡例(評価) A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換

通番	検討する事項	取組内容	2025(R7)年度目標	2025(R7)達成基準	2025(R7)結果	評価
3. 市民の課題を解決するサービス(1)健康・医療情報						
3-(1)-ア-①	蔵書の構築	医療の進歩に留意し、信頼性の高い資料を収集します。	継続実施	継続して、資料の収集を行う。	がん情報・医療情報コーナー受入点数:257点(うちMindsや協働選書による選定:16点)	B
3-(1)-イ-①	利用者がアクセスしやすい書架の整備	サービスガイドラインを策定し、コーナーの設置を検討します。	2025(R7)年度対象外(R4年度終了)			-
3-(1)-イ-②		関係機関等の情報をコーナーに排架し、提供します。	継続実施	継続して、情報提供を行う。	医療関係機関紙配布数:4誌110部、イベントのチラシ提供数:16種類35部、その他のパンフレット7種52部 総配布数:197部	B
3-(1)-イ-③		信頼性の高い資料を、入門から専門的な情報へと深めるように排架し、情報を求めている層に最適化した書架構成を検討します。	継続実施	継続して、資料収集を行う。	受入点数:878点(うちがん情報・医療情報コーナー:257点)	B
3-(1)-イ-④		闘病記の排架方法や検索システム等、整備方針を定めて計画的に実施します。	整備方針を定める。	2024(R6)年度にまとめた検討事項をもとに、排架方法を試行する。	ラベル表記・排架方法を検討し、12月から試行し、2月から実施した。	B
3-(1)-ウ-①	講座、セミナーの開催	関係機関と連携し、健康・医療情報を扱う講座等を計画し、実施します。	講座を実施する。	関係機関と連携し、講座を実施する。	一般向け講座「アンガーマネジメントを学ぼう～怒りのコントロールってどうしたら良いの?～」 講師:星野達也氏(成田赤十字病院・認定看護師、精神科認定看護師、アンガーマネジメントファシリテーター) 12月14日(日) 参加者:28名	B
3-(1)-エ-①	出張図書館の実施	市内病院や医療系大学等と連携し、関係機関が開催する市民向けの講座への出張図書館を検討します。	2025(R7)年度対象外(R8年度開始)			-

図書館サービス計画 2025（令和7）年度事業計画の結果

協議事項（3）-3

凡例(評価) A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換

通番	検討する事項	取組内容	2025(R7)年度目標	2025(R7)達成基準	2025(R7)結果	評価
3. 市民の課題を解決するサービス(2)ビジネス支援						
3-(2)-ア-①	蔵書の構築	ビジネスに役立つ多様な分野の資料を入門書から専門書まで広く収集します。	継続実施	継続して、資料の収集研究を行う。	ビジネス支援に役立つ資料を継続して収集した。 評価点登録:125点(3-(3)ア-①を含む)	B
3-(2)-イ-①	データベースの整備	起業や農業活動等に有用なデータベースの導入を検討します。	選定したデータベースの予算要求を行う。	ビジネス支援用データベースについて2026(R8)年度の予算として計上する。	予算要求を行った。別候補としていた「地域経済分析システム(RESAS)」の導入を決定し、研修会を実施した。 職員向け研修会「RESAS出前講座」講師:櫻山詠麻 氏(関東経済産業局) 2月27日(金) 参加者:22名	B
3-(2)-ウ-①	利用促進	事例調査及び研究を行います。	継続実施	継続して、ビジネス支援サービスに関する研修に参加する。	ビジネス支援サービスに関する研修に4回参加し、資質向上を図った。	B
3-(2)-ウ-②		ビジネス支援のための図書館活用パンフレット作成を計画し、実施します。	2025(R7)年度対象外			-
3-(2)-エ-①	利用者がアクセスしやすい書架の整備	それぞれの専門的分野の資料を集めて、それぞれに専用の書架を計画し、実施します。	ビジネス支援の方針について再検討する。	ビジネス支援の方針の再検討を行う。	ビジネス支援の方針を再検討し、報告書にまとめた。	B
3-(2)-オ-①	講座、セミナーの開催	働く世代を支援する講座等を計画し、実施します。	継続実施	ビジネス・経済に関する講座を実施する。	ビジネス講座「レジ横のチョコなぜ買ってしまうのか 行動経済学でより良く暮らす」講師:橋本之克氏(行動経済学コンサルタント) 9月27日(土)参加者:60名	B
3-(2)-カ-①	相談会の実施(会場・資料提供)	事例調査及び研究を行います。	2025(R7)年度対象外			-
3-(2)-カ-②		中小企業診断士等と協働し、起業相談会の開催を検討します。	起業相談会の開催を検討する。	図書館での起業相談会開催について、他課と調整を行う。	市内関連事業の視察および担当課との協議を行い、2026(R8)年度に開催予定となった。	A
3-(2)-キ-①	出張図書館の実施	商工団体のイベントや成田市産業まつり等に出張図書館を行い、ビジネス支援を広報するとともに、司書のレファレンスを含めたサービスの利用促進を図ります。	2025(R7)年度対象外(R9年度開始)			-

図書館サービス計画 2025（令和7）年度事業計画の結果

協議事項（3）-3

凡例（評価） A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換

通番	検討する事項	取組内容	2025(R7)年度目標	2025(R7)達成基準	2025(R7)結果	評価
3. 市民の課題を解決するサービス(3)法情報						
3-(3)-ア-①	蔵書の構築	法情報に関する図書・雑誌資料のほか関係機関誌やパンフレット等、幅広い資料の収集に努めます。	継続実施	継続して、資料の収集研究を行う。	法情報に役立つ資料を継続して収集した。 評価点登録:125点(3-(2)ア-①を含む)	B
3-(3)-イ-①	データベースの整備	法情報調査に有用なデータベースを調査し、導入を検討します。	追加で事例調査を行う。	データベース導入事例の追加調査を行う。	追加調査を終了した。インターネット情報源の追加作業が遅延している。	C
3-(3)-ウ-①	利用者がアクセスしやすい書架の整備	事例調査及び研究を行い、法情報コーナーの新設を検討します。	事例調査及び研究を行う。	法情報提供方法について、事例調査及び研究を行う。	未着手。再検討した結果をまとめるまでに至っていない。	D
3-(3)-ウ-②		パスファインダーを作成し、配布します。	パスファインダーを配布する。	初心者のための法情報に関するパスファインダーをホームページで公開し、配布する。	システム更新に対応するため、再登録が必要となった。	C
3-(3)-エ-①	講座、セミナーの開催	ニーズ調査を実施します。	2025(R7)年度対象外			-
3-(3)-エ-②		データベースの使い方講座や、関連専門機関のセミナー等の図書館での開催を検討します。	事例調査及び研究を行う。	法情報の研修等に参加し、情報収集を行う。	法情報の研修に2回参加し、資質向上を図った。	B
3-(3)-オ-①	関係機関へ、図書館の資料案内等の配布	市民向け相談窓口を設置している機関へニーズ調査を実施します。	事例調査及び研究を行う。	他機関との連携について事例調査及び研究を行う。	法情報サービスにおいて関係機関と連携している図書館7館へ電話調査を行った。	B
3-(3)-オ-②		出張図書館や相談員と協働した推薦図書リストの作成等、法情報や判例資料の活用・提供について検討します。	2025(R7)年度対象外(R9年度開始)			-

図書館サービス計画 2025（令和7）年度事業計画の結果

協議事項（3）-3

凡例(評価) A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換

通番	検討する事項	取組内容	2025(R7)年度目標	2025(R7)達成基準	2025(R7)結果	評価
4. 地域資料を活用するサービス(1)地域資料						
4-(1)-ア-①	地域資料の収集、提供	今後も、成田市を中心に、関連性の深い周辺地域を含めた歴史、地誌、民俗、芸術、文化及び産業等を記録した資料の収集を継続します。	継続実施	継続して、地域資料の収集を行う。	地域資料:約770点(行政資料約50点を含む)	B
4-(1)-ア-②		今後も、空港関係資料の収集を継続します。	継続実施	継続して、空港関係資料(電子化資料を含む)の収集を行う。	航空・空港関係資料:約20点(電子化資料を含む) 製本:1点	B
4-(1)-ア-③		行政資料の収集を継続します。	継続実施	継続して、行政資料の収集を行う。	行政資料:約50点、パンフレット等も収集・提供した。 庁内へ資料提供を依頼した。 行政資料室の廃棄資料リストの送付を3月に依頼した。4月以降に選定する予定。	B
4-(1)-イ-①	地域資料のデジタル化	成田市関係新聞記事をデータベース化し、公開します。	継続実施	継続して、成田市関係新聞記事をデータベース化して公開する。	成田市史研究49号(2025年)の「成田市関係新聞記事目録」(593件)を公開した。	B
4-(1)-イ-②		地域資料のデジタル化を進めます。	地域の事典(成田の地名と歴史データベース)の公開に向け準備を行う。	地域の事典データベースの公開に向けた仕様を協議し、システムの2次リリースに反映させる。	蔵書検索の2次リリースに反映させ、12月17日(水)に地域の事典データベースを公開した。	B
4-(1)-イ-③		デジタル化した資料は、ホームページ上で公開を継続し、内容の充実を図ります。	デジタル化した資料の公開に向けて、問題点の検討を行う。	・2023(R5)年度に整理した問題点の対処法を検討する。 ・公開中資料のマルチデバイス化の予算要求を行う。	問題点の対処法を検討し、今後の方針を決定した。 予算計上を行った(予算は未獲得)。	B
4-(1)-ウ-①	イベント、講座の開催	地域への理解、関心を深めることを目的とし、講座の実施を継続します。	継続実施	継続して、地域に関連した講座を実施する。	市史講座「江戸時代の書物・出版文化と義民・佐倉惣五郎」 講師:鈴木凜氏 11月16日(日) 参加者:83名	B
4-(1)-エ-①	展示の実施	収集した資料の活用、普及、提供のため、展示の実施を継続します。	継続実施	継続して、市史展示を実施する。	市史展示:2回	B
4-(1)-オ-①	関係機関との連携	各方面に働きかけを行い、どのような連携を図ることができるか検討します。	2024(R6)年度対象外(R8年度開始)		3月25日(水)仏教図書館及び霊光館の見学を行った。	B
4-(1)-カ-①	市史の編さん、頒布	今後も成田市史研究の発行を継続します。 今後の方向性を検討します。	継続実施	『成田市史研究』50号を発行する。	「成田市史研究」50号 2026年3月発行	B

図書館サービス計画 2025（令和7）年度事業計画の結果

協議事項（3）-3

凡例（評価） A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換

通番	検討する事項	取組内容	2025(R7)年度目標	2025(R7)達成基準	2025(R7)結果	評価
5. 地方自治を支えるサービス(1)行政支援						
5-(1)-ア-①	市職員への利用案内	新規採用職員研修において、行政課題解決のための図書館活用法を案内します。	継続実施	継続して、新規採用職員第1次研修で講義を実施する。	令和7年度新規採用職員第1次研修研修「図書館の活用法について」4月2日(水)	B
5-(1)-ア-②		業務に役立つ資料の紹介、研修に関連する資料の展示等を計画し、実施します。	市職員への利用案内を実施する。	庁内の研修情報を調査し、リスト化する。	庁内の研修資料の収集を行い、リスト化と分析を行った。	B
5-(1)-イ-①	行政向けレファレンスサービス	事例調査及び研究を行います。	入力方法をマニュアル化する。広報などの手段を含む職場の受付体制についてもまとめる。	行政レファレンスについて、受付方法を整理する。	受付マニュアルを作成した。課内研修を11月28日(金)に実施した。行政向けレファレンス15件、複写提供1件	B
5-(1)-イ-②		有料データベース等ツールの広報やレファレンス事例の紹介を通じて利用の促進を図ります。	継続実施	継続して、行政職員に向けて、レファレンス活用について広報を行う。	2月27日(金)全庁掲示板で行政支援サービス「調べ方に迷ったら」を送信した。2月27日(金)職員向け研修会「RESAS出前講座」行政職員4名参加	B
5-(1)-ウ-①	行政支援としての図書館資料の貸出	市職員への図書館資料の貸出システムについて検討します。	貸出手段について検討する。	本庁舎に図書館システムのネットワーク敷設等を行うために担当課に電算依頼を行う。	予定通り電算依頼を行った(予算は未獲得)。10月29日(水) 担当課と打合わせを行った。	B
5. 地方自治を支えるサービス(2)学校図書館支援						
5-(2)-ア-①	学校図書館の支援	今後も団体貸出を継続します。	2.利用者層ごとのサービス(2)小学生・中学生の再掲(2-(2)-ス-①)			再掲
5-(2)-ア-②		団体貸出等図書館資料の配送体制の整備について、調査研究を行い、実施を検討します。	2.利用者層ごとのサービス(2)小学生・中学生の再掲(2-(2)-ス-②)			再掲
5-(2)-イ-①	学校図書館司書等合同研修会の開催	今後も実施を継続します。学校図書館司書の要望等を踏まえ、内容を検討します。	2.利用者層ごとのサービス(2)小学生・中学生の再掲(2-(2)-セ-①)			再掲
5-(2)-ウ-①	学校との連携	日本語を母語としない子どもと、周囲の大人を支援するための資料収集を行います。多言語資料の提供について検討します。	2.利用者層ごとのサービス(7)多文化の再掲(2-(7)-カ-①)			再掲

図書館サービス計画 2025（令和7）年度事業計画の結果

協議事項（3）-3

凡例（評価） A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換

通番	検討する事項	取組内容	2025(R7)年度目標	2025(R7)達成基準	2025(R7)結果	評価
5. 地方自治を支えるサービス(3)議会図書室との連携						
5-(3)-ア-①	議員へのレファレンスサービスの実施	レファレンスサービスを周知し、議員のレファレンスサービスの活用を促進します。	レファレンスサービスの利用案内を実施する。	議会図書室で発行する新着図書案内に図書館からの図書案内や、レファレンス活用例などについて掲載し、利用の促進を図る。	議会図書室で発行する新着図書案内(No.28-36号)に案内を掲載した。 議員へのレファレンスサービス受付件数:4名 5件	B
5-(3)-ア-②		議会図書室と連携し、議員への図書館資料の貸出について検討します。	担当課と協議を継続する。	・団体貸出等を含めた、関連図書の提供方法について担当課と協議する。 ・議会図書室で発行する新着図書案内で広報をおこなう。 ・本庁舎に図書館システムのネットワーク敷設等を行うために担当課に電算依頼を行う。	・担当課と5月1日(木)・12月18日(木)に打合せを実施した。 ・担当課で発行する新着図書案内28-36号で広報を実施した。 ・ネットワーク敷設等の電算依頼を行った(予算は未獲得)。	B
5-(3)-イ-①	資料の整理・保存等の支援	議会図書室が所蔵する資料の整理を支援します。	資料の整理支援を開始する。	議会図書室資料の保存基準の作成に向けた支援をおこなう。	担当課と5月1日(木)・12月18日(木)に打合せを実施した。	B
5-(3)-イ-②		議会図書室と連携し、成田市議会の過去の議事録等の保存等を支援します。	担当課と協議を継続する。	デジタル化が必要な市議会会議録等について、課題を整理する。	5月1日(木)、12月18日(木)に担当課と協議を行い、図書館が支援可能な課題を確認した。	B
5. 地方自治を支えるサービス(4)行政資料室との連携						
5-(4)-ア-①	連携方法についての研究	事例の調査研究を行います。	担当課と協議を継続する。	他自治体での行政資料室と図書館の連携について調査する。	未着手	D
5-(4)-イ-①	行政資料室での行政支援としての図書館資料の貸出	市職員への図書館資料の貸出システムについて検討します。	5.地方自治を支えるサービス(1)行政支援の再掲(5-(1)-ウ-①)			再掲
6. 図書館サービスを支える電算システム						
6-ア-①	図書館電算システム、ホームページの維持管理・運用	システムの機能向上について検討します。	図書館システムの2次リリースを完了する。	システムの2次リリースを順次実施し、11月までにすべてのリリースを完了する。	2次リリースを順次実施し、12月までにすべてのリリースを完了した。	B
6-ア-②		ホームページの利便性向上を図り、マルチデバイス化を実施します。	ホームページ管理システムの更新を行う。	ホームページ管理システムの更新を行い、3月から新システムを稼働する。	3月1日に新システムによるホームページを公開し、運用を開始した。	B
6-イ-①	新たな技術の導入	電子書籍サービスを導入します。	2025(R7)年度対象外(R4年度終了)			-
6-イ-②		本館、公津の杜分館への公衆無線LANを設置します。	予算要求	設置に向けた予算要求を行う。	予算要求用の資料を作成し、予算要求を行った。要求通り予算化されたため、2026(令和8)年度8月の供用開始を目指し調達を進める。	B
6-ウ-①	業務の効率化	機器の導入等により、業務の効率化を図ります。	2025(R7)年度対象外(R6年度終了)			-
6-ウ-②		本館への自動返却仕分け機の導入を検討します。	2025(R7)年度対象外(R6年度終了)			-

図書館サービス計画 2025（令和7）年度事業計画の結果

協議事項（3）-3

凡例(評価) A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換

通番	検討する事項	取組内容	2025(R7)年度目標	2025(R7)達成基準	2025(R7)結果	評価
7. 職員の育成						
7-ア-①	継続的な司書の確保と計画的な措置	継続的に司書の確保に努めます。	継続実施	継続して、司書の人員確保を計画的に担当課に要求する。	適正な人員配置となるよう、担当課と協議をし、人材の確保に努めた。	B
7-ア-②		司書の研修マニュアルを作成します。	マニュアルを更新する。	既存のマニュアルを整理し、必要な項目の一覧をまとめる。	既存のマニュアルを整理し、一覧を作成した。	B
7-ア-③		専門分野の習熟に必要な配置期間を確保します。	継続実施	レファレンス業務を補助なく行えるように、計画的に新任職員の研修を行う。	9月までに、新規採用職員1名について、レファレンスの新任研修を修了した。	B
7-イ-①	職員の資質・能力の向上	長期的な計画を立てて、計画的な職員育成をはかります。	継続実施	継続して、担当となった分野の研修に参加する。	図書館司書専門講座、児童図書館員養成専門講座、課題解決支援サービス研修会、参考郷土等スキルアップ研修会、障がい者サービス担当職員養成講座等、各種研修に参加し、スキルアップを図った。	B
8. 施設・設備等						
8-ア-①	施設の管理・運営	施設の計画的な修繕等の維持管理と、バリアフリーへの対応等、利用しやすい施設への改善に努めます。	継続実施	・継続して、予算計上している修繕、工事を計画的に実施する。 ・発生した施設の修繕を予算内で計画的に執行する。	本館及び公津の杜分館の消防用設備等の修繕を実施した。	B
8-ア-②		施設の管理・運営に関わるマニュアルを作成します。	2027(R9)年末までに蛍光ランプの製造が廃止されることを見据え、将来的な館の運営に支障を来すことがないよう、保有する在庫の管理を適切に行える仕組みの基礎を築く。	管理方法を記した文書や管理表の整備を行う。	昨年度作成した管理表を用いて、館内の蛍光ランプ等の使用状況と、在庫管理を行った。	B
8-イ-①	居場所としての機能向上	滞在できる空間づくりを検討します。	青春HiROBAの周知を行う。	青春HiROBAについて、利用促進のための周知を行う。	学校訪問:6校 学生応援イベント開催:計24回 参加者143名 当日2階利用者582名 青春ポストへの回答:42件 なりた子育て応援サイト「なりすく」8月19日(火):「青春HiROBA」について掲載 広報なりた10月15日号:「青春HiROBA」について掲載 中高生向けイベント「アオハルクリスマスイブパーティー」12月23日(火) 参加者:21名	B
8-イ-②		グループ学習や図書館資料を利用したミーティングができる環境づくりを検討します。	グループ研究室等の活用方法について検討する。	グループ研究室等の活用方法について、館内で意見交換を行う。	グループ研究室リフォーム:8月25日(月)壁紙・カーペット貼替およびガラスフィルム貼付済。 運用案を作成し、意見交換会を実施した。	B
8-ウ-①	本館の閲覧席増加	閲覧席の増加について検討します。	閲覧席の増加について検討する。	閲覧席の増加について、館内で意見交換を行う。	未着手	D
8-エ-①	本館の所蔵可能点数増加	公開書架、書庫等の所蔵可能点数増加について検討します。	書庫の図書所蔵可能点数を増やす。	各グループからの課題・意見を集約し、書庫の再配分を行う。	当面のスペースとして、7,000冊分のスペースを確保したが、再配分のための協議を行っていない。	D
8-オ-①	危機管理能力の向上	図書館の危機管理マニュアルを作成し、体制を整備します。	2025(R7)年度対象外			-
8-カ-①	全域サービス網整備	全域サービス網の整備を計画的に進めます。	2025(R7)年度対象外		市内の新施設の設置に関して関連する視察に参加し、情報収集を行った。	B